

私たちの街で最期まで

～求められる在宅医療の姿～

日時

平成30年

9月2日(日)
14:00～16:15

会場

松山市民会館 大ホール



手話通訳



要約筆記付き

総合司会 松山市医師会 地域連携部主任理事 戸梶 泰伸

「知っておきたい松山での在宅医療と在宅介護」

松山市介護保険課

「松山市在宅医療支援センターの活動について」

松山市在宅医療支援センター

このまちで
暮らしてよかった
と思えるように

参加料
無料



特別講演：私たちの街で最期まで～求められる在宅医療の姿～

講師

医療法人アスミス 理事長

太田 秀樹 先生

座長：松山市在宅医療支援センター運営委員
友愛医院院長

亀井 敏光

1953年 奈良市生まれ。1979年日本大学医学部卒、1992年
在宅医療を旗印におよま城北クリニック(栃木県)開設。現在
機能強化型在宅療養支援診療所として24時間×365日の在宅
ケアサービスを展開し、地域包括ケアシステムの一翼を担う。

【著書】

「家で天寿を全うする方法」 2015年 さくら舎

「『終活』としての在宅医療」 2017年 かもがわ出版

寿命で命を閉じる高齢者までもが、入院による治療のはて召されることを、
疑問に思う人は少ないようですが、先進諸外国と比べるととても異様なことなのです。
あなたらしい人生の締めくり方を一緒に考えてみたいと思います。

お申し込み方法

①FAX	②TEL
住所、氏名、電話番号をご記入の上、下記まで	(089)915-7780 ※月～金(9:00～17:00)
③郵便ハガキ	④Eメール
住所、氏名、電話番号をご記入の上、下記まで	shien1@mma-ehime.or.jp

※ 多人数でお申し込みの場合は、
「代表者を含め〇〇名申込」と
ご記入ください。

※ 整理券の発行はいたしません。
※ いただいた情報は本講座運営
目的以外には使用いたしません。



お申し込み先

〒790-0014 松山市柳井町2丁目85番地 松山市在宅医療支援センター 市民公開講座係
TEL:(089)915-7780 FAX:(089)915-7773

主催 一般社団法人 松山市医師会 松山市在宅医療支援センター

後援 (一社)全国在宅療養支援診療所連絡会、(一社)愛媛県医師会、(公社)愛媛県看護協会、(公社)愛媛県理学療法士会、(一社)愛媛県精神保健福祉士会、(一社)愛媛県社会福祉士会、(一社)愛媛県介護福祉士会、愛媛県司法書士会、愛媛県介護支援専門員協会、松山市、(社福)松山市社会福祉協議会、(一社)松山市歯科医師会、(一社)松山薬剤師会、松山市介護支援専門員協議会、(株)愛媛新聞社、ウィークリーえひめリック、(株)えひめリビング新聞社、南海放送(株)、テレビ愛媛、NHK松山放送局、愛媛朝日テレビ、あいテレビ、(株)愛媛CATV [印不可]

お問い合わせ：松山市在宅医療支援センター ☎(089)915-7780 shien1@mma-ehime.or.jp

